第 52 回明日の致芳を語る会

〔開催テーマ〕

人口減少に伴う、地域内組織の在り方

～集落点検結果を踏まえ、地域内組織の「縮充」を考える～

担い手減っているのに
やることが増えている…
1 人に掛かる負担が増している…

そう感じている方！
ぜひ、ご来場ください。
一緒に解決策を考えましょう！

講師 NPO 法人 都岐沙羅パートナーズセンター（新潟県村上市）
理事・事務局長　斎藤主税　氏



期日 12 月 6 日（日）

時間 10 時 00 分～ 11 時 45 分

会場 致芳コミュニティセンター

対象 どなたでも

致芳地区の現状と「縮充」の取り組み

近年、人口減少やコロナ禍の影響により、地域内の様々な事業や組織の在り方について課題が浮き彫りになってきました。コミセンの事業等では、「縮充」をテーマに掲げ、ムリとムダを省きながらも、充実した内容になることを目指しております。

さらに、地域内では各組織における会費の設定金額や組織体制（役員選出など）の見直しを進め、成功している団体もあります。

また、昨年度は、致芳地区内全地区長にご協力いただき「集落点検」を実施しました。今年は、その点検結果をもとに今後の地域組織の在り方を学びます。





消防団演習（主管：消防団）× 自主防災研修会（主管：コミセン）

10 月 11 日（日）タイアップ開催。「実践（訓練）」と「学び」を同日開催。組織の役割分担によって、負担軽減しながらも内容を充実させ、持続可能な「致芳ならではの手法」として手応えを感じた。次年度は、東五十川地区での開催を視野に。コミセン周辺だけではなく、致芳地区一帯で開催を。







三大事業（夏まつり・地区運動会・文化祭）の見直し

コロナ禍で各種イベントが開催できなかった時間を有効活用し、三大事業の開催内容を見直し、今日に至る。

［夏まつり大会］会場変更⇒夜市の盛大開催⇒来場者アップ
［地区運動会］屋外⇒屋内。種目の見直し（選手選考の負担軽減）
［文化祭］⇒ALL 致芳市のタイアップ開催。もち振る舞いの業務改善

会議の開催内容を見直し、スタッフの負担軽減も！

〔主催〕長井市致芳コミュニティセンター
〔主管〕第 52 回明日の致芳を語る会実行委員会
〔共催〕致芳地区ふるさとづくり促進協議会・致芳地区自治公民館連絡協議会

お問合せ　長井市致芳コミュニティセンター　TEL：84－6337